

らでいっしゅぼーや元気市WEST2001

Radixの会出店レポート



News

■あつという間の完売続出!

2つの台風の接近が危ぶまれる中、9月9日(日)に催された「らでいっしゅぼーや元気市 WEST2001」。大阪支社では実に3年ぶりの開催、会場は初の大阪万博記念公園。心配された空模様も迎えてみると、澄んだ青空に太陽の塔がまぶしくそびえ立つ絶好のイベント日和でした。

会場内で出るゴミの分別をきちんとしてもらえるようスタッフお手製のゴミ箱を設置。WESTの会員さんには、あらかじめお箸・食器・買い物袋の持参をよびかけペットボトルの持ち込みはご遠慮いただくなど資源節約をアピール。

開始は10時きっかり。続々と訪れるWESTの会員さん。各ブースには長蛇の列が。そして酪農王国のビールをはじめ食品はあつというまに完売となりました。

■新米の試食サービス

この元気市にRadixの会は協賛、当日の出店依頼もいただき、ふだんお知

らせすることのない「食べるひとたち」へ、らでいっしゅの生産者・メーカーさんから「作るひとたち」の活動を知っていただくべく、パネル展示と会報の配布を。らでいっしゅの会員さんの中には、たいへん興味深く手にとって「家でじっくり読みますね」とおっしゃる方もいらっしゃいました。

さらにRadixの会員さんでもある、宮垣農産さん、マゴメ米店さんのご協力で、2001年の新米をその場で炊いて試食サービス。他ブースに負けないう盛況で、こちらも早々に試食完了。新米、どれもおいしかったです!ありがとうございました。

■次回もがんばりましょう!

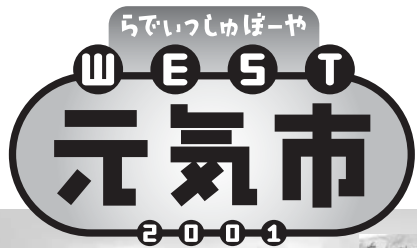
当日の来場者は約6000名。入会問合せは55件、うち(9/18現在)11件の入会者を得ました。「実際に生産者さんに会えお話しできたのが嬉しい!」

会場で配布した「うちわ」の裏面はRadixの会おなじみ会報紙のキャラクター(うしキャラと呼んでいます)をどかんと配置したデザイン。なかなかの好評でしたヨ。

「ごっくん牛乳を試飲した夫が大変気に入って、さっそくばれっとオプションに追加しました」など嬉しお便りが届く中、当日の会場の分かりにくさや昼の1時にはほとんど売り切れてしまったことなど、準備不足の点へのお叱りの声も。今回至らなかった点を次回のイベントで挽回したい!と元気市実行委員長のらでいっしゅぼーや大阪支社・中嶋秀和さんは話していました。参加されたたくさんの生産者、メーカーの皆さん、お疲れ様でした

Radixの会の活動内容を初めて一般の方々へお知らせした今回の元気市。私たちRadixの会の生産者・メーカーさんが何を想いどのような活動をしているのかを少しでもお知らせすることができたかと思えます。(事務局 島田)

News



放牧豚ピラフらでいっしゅWESTのパートさんも活躍



中和元気米クラブ三船進太郎さん 田んぼで活躍した合鴨が焼き鳥となつてさらに大活躍



2つの台風が近づくなか、本当にいい天気でした



Radixの会のブース

水の子会の上村茂則さん「れんこんチップうまいよ!」



フードショップカメタさんのパン。こちらも私のお腹に入ることなく完売。



太陽の塔の下おおにぎわいでした